記入例

令和9年度（令和8年分）給与支払報告書（総括表）

提出期限：令和９年１月31日

指定番号
1001000

令和 9 年 1 月 17 日提出　小諸市長

給与の支払期間	令和 8 年 1 月分から 12月分まで		
給与支払者の個人番号又は法人番号	1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3		
フリガナ	~~カブシキガイシャ アイウエオカキクケコセイヤク サンプルシリームマチコウジョウ~~ カ・マルマルショウジ	事業種目	サービス業
給与支払者の氏名又は名称	~~株式会社 あいうえおかきくけこ製薬 サンプル市 リーム町工場~~ （株）○○商事	受給者総人員	60 人
所得税の…をしている…又は事業…	同上	報告人員 特別徴収対象者	26 人
フリ…		報告人員 普通徴収対象者（退職者）	5 人
同上の所在地	〒384-8501 小諸市相生町３丁目３ 電話 0267－22－1700 番	報告人員 普通徴収対象者（退職者を除く）	2 人
		報告人員の合計	33 人
給与支払者が法人である場合の代表者の氏名	小諸太	所轄税務署名	佐久 税務署
連絡者の氏名、所属課、係名及び電話番号	人事課 氏名 小諸花子 電話 ○○－○○○－○○○○		
関与税理士等の氏名及び電話番号	氏名 △△会計事務所 電話 ○○－○○○○	納入書の送付	必要・不要

令和９年１月１日現在、給与等の支払を受けている総人員を記入。

変更・誤りがある場合は、２重線で抹消し朱書きで訂正してください。

当市へ提出する人員のうち特別徴収（給与天引で住民税を納入）する人員を記入。

退職者・退職予定者の人数を記入。

上記理由以外で普通徴収（個人で住民税を納入）する人員を記入。

提出する給与支払報告（個人別明細書）の枚数と一致。

1　この給与支払報告書（以下「報告書」という。）は、地方税法（以下「法」という。）第317条の６第１項又は第３項に規定する給与について使用してください。
2　給与の支払をする者で、給与所得について所得税を源泉徴収する義務のあるものは、次により関係市町村に報告書を提出してください。
　(イ)　１月１日現在において給与の支払を受けている者　１月31日まで
　(ロ)　給与の支払を受けている者のうち給与の支払を受けなくなったもの　退職した年の翌年の１月31日まで
3　「指定番号」欄には、提出先の市町村が定める指定番号を記載してください。
4　「給与の支払期間」欄には、「報告人員の合計」欄で計上された人員に給与を支払った期間を記載してください。
5　「給与支払者の個人番号又は法人番号」欄には、給与支払者の個人番号（行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第２条第５項に規定する個人番号をいう。以下同じ。）又は法人番号（同条第16項に規定する法人番号をいう。）を記載してください。なお、個人番号を記載する場合は、左側を１文字空けて記載してください。
6　「給与支払者が法人である場合の代表者の氏名」欄には、経理責任者の職氏名を記載してください。給与支払者が国の機関である場合には、国の機関名を記載してください。
7　「連絡者の氏名、所属課、係名及び電話番号」欄には、この報告書について応答する者の氏名、所属課、係名及びその電話番号を記載してください。
8　「関与税理士等の氏名及び電話番号」欄には、税理士等が報告書を作成する場合に、報告書に関する問合せ先となる税理士等の氏名及び電話番号を記載してください。
9　「受給者総人員」欄には、１月１日現在において給与の支払をする事務所、事業所等から給与等の支払を受けている者の総人員を記載してください。
10　「特別徴収対象者」欄には、提出先の市町村に対して「給与支払報告書（個人別明細書）」を提出する者で、特別徴収の対象となるものの人員を記載してください。
11　「普通徴収対象者（退職者）」欄には、提出先の市町村に対して「給与支払報告書（個人別明細書）」を提出する者で、普通徴収の対象となるもののうち退職者（昨年中に退職された人員及び１月１日現在在職しているが、５月31日までに退職予定の人員）の人員を記載してください。
12　「普通徴収対象者（退職者を除く）」欄には、提出先の市町村に対して「給与支払報告書（個人別明細書）」を提出する者で、普通徴収の対象となるもののうち退職者を除いた人員を記載してください。
13　「報告人員の合計」欄には、「特別徴収対象者」欄、「普通徴収対象者（退職者）」欄及び「普通徴収対象者（退職者を除く）」欄の人員の合計を記載してください。